

乳がん治療

頭皮冷却療法

つてなに？

髪をあきらめないで

乳がん抗がん剤治療による副作用、脱毛

脱毛は高度でウィッグが必要

乳がん抗がん剤治療を受けるほぼすべての患者さんに発生
治療終了後の再発毛が起きないこともあり

乳がん術前・術後の抗がん剤化学療法で、ウィッグを必要とする程の高度な脱毛が発生する頻度はほぼ100%です。多くの患者さんは抗がん剤治療終了後に再発毛します。

しかし、抗がん剤治療終了後5年経過しても再発毛せず長期間ウィッグを手放せない患者さんは実際に存在します。

治療

頭皮冷却療法とは

化学療法中に、持続的に頭皮を一定温度まで冷却する治療です。頭皮を覆うキャップに冷却水を流すことで、頭皮への血流を低下させ、抗がん剤がもたらす毛根へのダメージを減らし、脱毛を抑制します。

当院でも、頭皮冷却装置を2022年より導入しました。

当院で頭皮冷却療法を希望される方は主治医よりご案内致します。

他院で抗がん剤治療を進められている患者さんの相談にも応じます。

対象者

乳がん術前・術後の点滴による抗がん剤治療を予定している患者さん

費用

頭皮冷却療法は保険外診療となり、全額自己負担(実費)となります。

冷却キャップに係る費用と装置を使用する費用がかかります。

冷却キャップにかかる費用	99,000 円 (税込)
装置を使用する費用 (1回につき)	10,000 円 (税込)

問合せ

ご希望の方は

現在治療を進めている病院で、診療情報提供書(紹介状)を主治医に作成してもらってください。乳腺外科の受診予約は、現在治療中の病院の地域連携室を通じて、または電話申し込みによって取得して下さい。電話申し込みの場合は診療情報提供書(紹介状)を受診当日に持参してください。

ツカザキ病院 ☎ 079-272-8555 (代表)